

経営比較分析表（令和5年度決算）

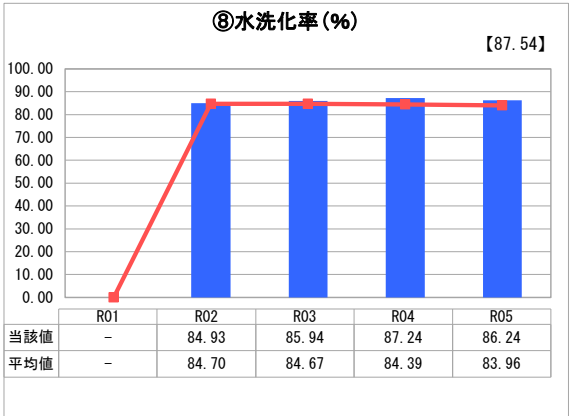
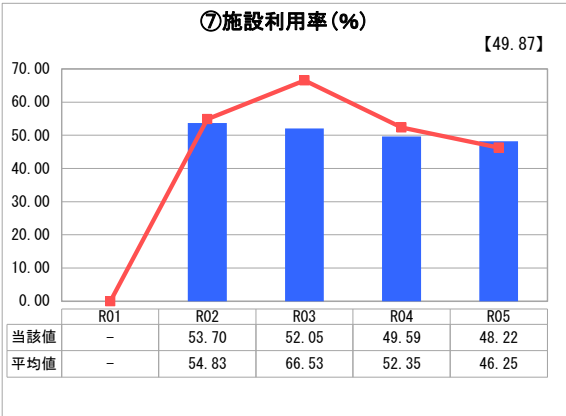
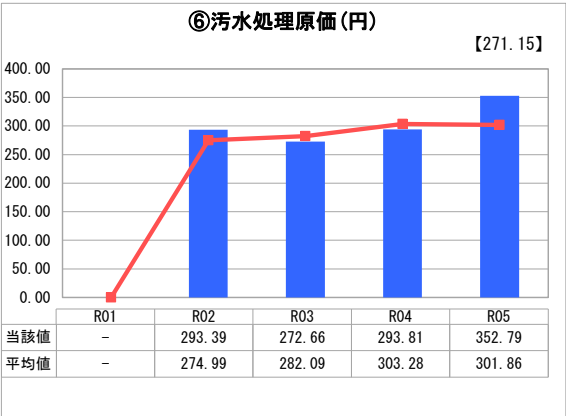
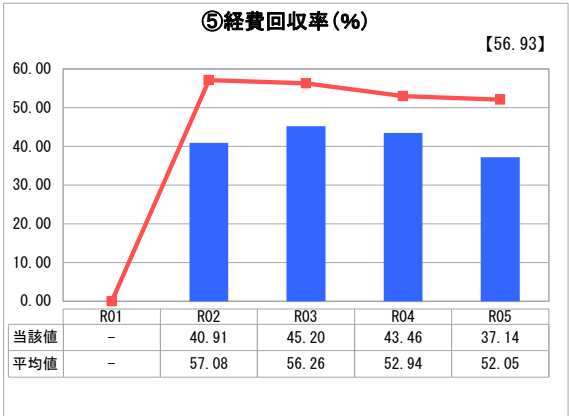
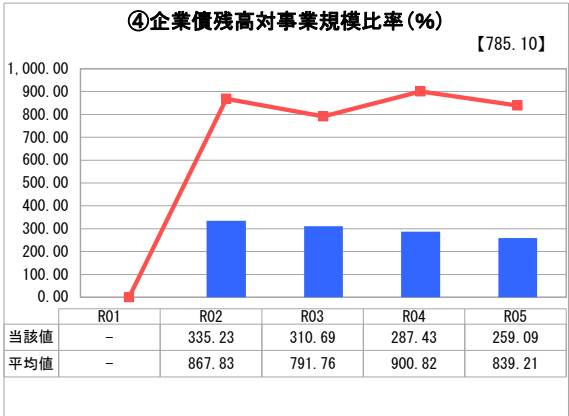
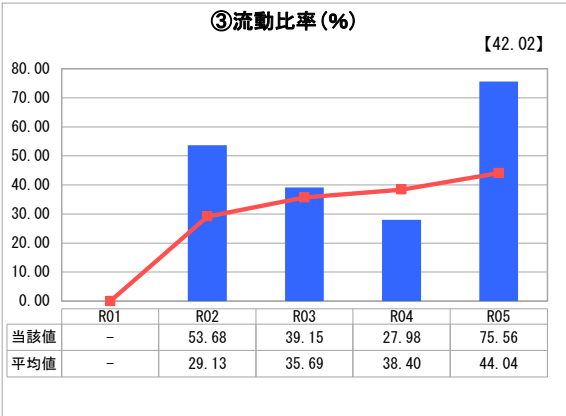
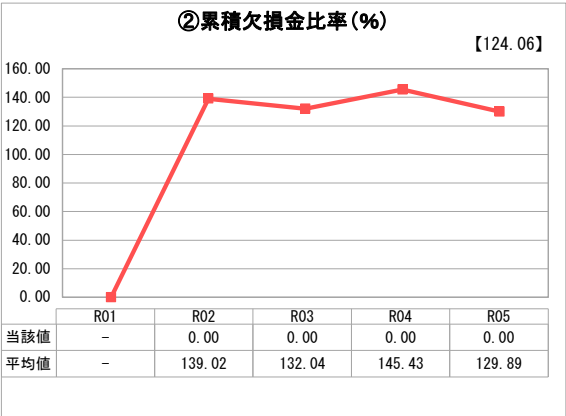
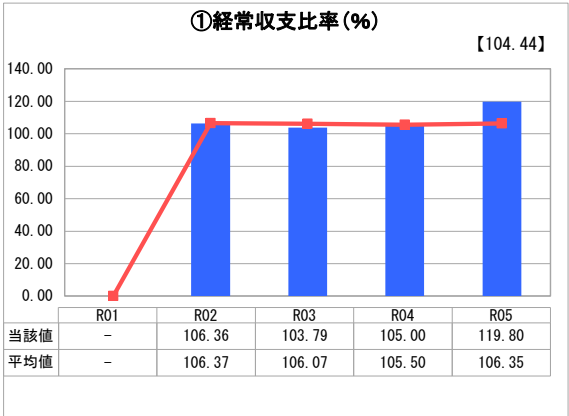
埼玉県 宮代町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	72.02	2.44	100.00	3,039

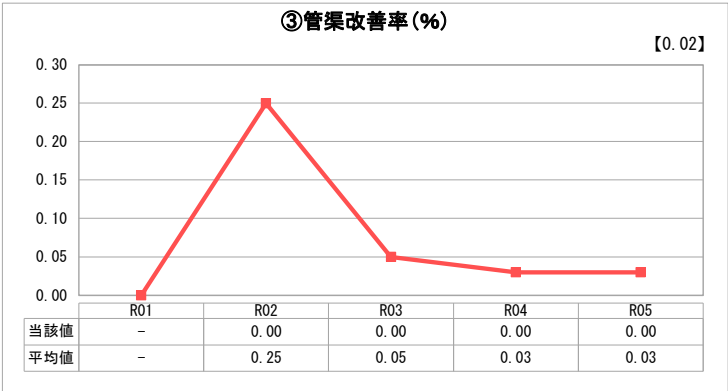
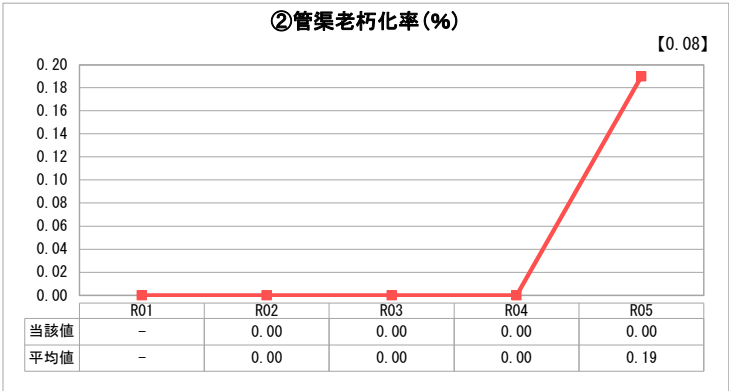
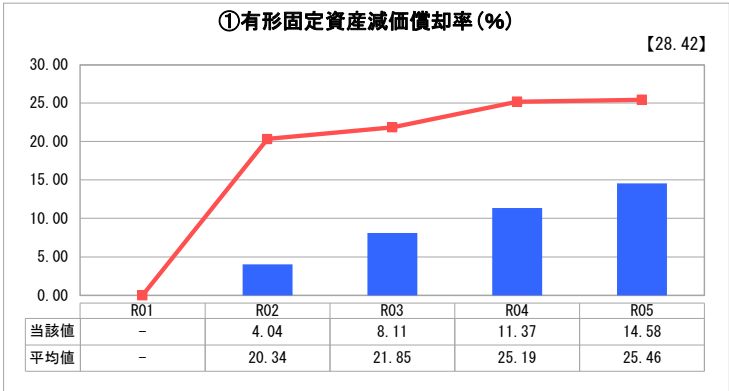
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
33,371	15.95	2,092.23
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
814	1.40	581.43

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

①経常収支比率は100%を上回っているものの、使用料収入の不足分を一般会計の繰入金で補填している状況にある。前年度を上回ったのは繰入金の増加によるもの。
②累積欠損金比率は、発生していないため0%である。
③流動比率は、繰入金の増加により前年度を大きく上回った。
④企業債残高対事業規模比率は、類似団体より低位で推移しており、比較的良好である。
⑤経費回収率は、類似団体及び全国平均を下回っている。エネルギー価格の高騰などにより汚水処理費が増加したことで、前年度を下回った。
⑥汚水処理原価は、エネルギー価格の高騰などによる汚水処理費の増加により前年度と比較して上昇し、類似団体の平均値を上回っている。
⑦施設利用料は、類似団体平均値を僅かに上回っているが、将来の汚水処理人口の減少などを踏まえると、指標の上昇は考えにくく、令和5年度に策定した最適整備構想に基づき、公共下水道への接続を検討していく。
⑧水洗化率はほぼ横ばいで、引き続き、未接続世帯への接続促進に取り組む必要がある。

2. 老朽化の状況について

①有形固定資産減価償却率は、平均値を下回っており、法定耐用年数に近い資産は比較的小さい。
②③管渠老朽化率、管渠改善率は、発生していないため、0%である。

全体総括

経営状況については、使用料収入のみでは必要な経費を賄えず、一般会計からの繰入金に依存している状況にある。さらに、エネルギー価格の高騰などによる汚水処理費の増加により、厳しい経営状況が続くと想定されることから、処理場の改築、更新が必要となる前に、令和5年度に策定した最適整備構想に基づき、公共下水道への接続を検討していく。

※令和2年度から地方公営企業法を全部適用し、企業会計に移行したため、令和元年度の指標はありません。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のための類似団体平均値及び全国平均を算出しています。